

令和7年度「教育行政リーダーダイアログ(関東甲信越版)」実施要項

1 目 的

中央教育審議会答申（令和4年12月19日）は、子供たちの学習観の転換には、教師自身の研修観の転換が不可欠であると提言しています。

当機構（NITS）は、「研修観の転換」を通じて「令和の日本型学校教育」の実現を図るため、研修担当者が研修の在り方を問い続けることを支援し、その実践から得られた知見を共有・交流する、「学び合いの場」を創出します。これにより、研修担当者の教職員の学びに対する視野を広げ、持続的な研修の質の向上を図るとともに、このような「研修観の転換」に向けた「学び合いのコミュニティ」が、教職員研修を実施している各地の組織（教育センター、教職大学院、学校等）の中で形成され、つながることで、「学び合いのコミュニティ」が全国に広がっていくことを目指しています。

「教育行政リーダー・ダイアログ(関東甲信越版)」は、関東甲信越地域の教育行政リーダーが、自身の経験の省察をもとに対話することを通じて、リーダー相互の関係性の深まりや取組の共有が図られ、地方教育行政の発展が促されることを期待するとともに、関東甲信越地域の教育行政リーダーに、「豊かな気付き」の醸成を目指した研修を体感していただくことを通じて、「研修観の転換」に向けた動きが重層的に進展することをねらうものです。

2 主 催 独立行政法人教職員支援機構

3 開催場所 自宅、勤務地等（Zoomによるオンライン）

4 日 時

第1回 令和7年11月26日（水）10:00～15:30

第2回 令和8年1月28日（水）13:30～16:30

※ 本研修は2日間の日程で開催します。事情により両日の参加が難しい場合は、いずれか1日のみの参加でも構いません。

5 実施方法 オンライン形式

※ZoomのミーティングID、パスコードについては決定通知でお知らせします。

6 標準定員 各回50名程度（※応募状況により調整の可能性あり）

7 参 加 者

(1) 参加資格

関東甲信越地域(新潟県・群馬県・栃木県・茨城県・長野県・山梨県・静岡県・神奈川県・埼玉県・千葉県・東京都)における教育委員会及び教育センターの教育行政リーダー（教育長、次長、部長、課長、所長等）

(2) 参加者の決定

標準定員を踏まえて参加者数を調整し、参加決定者に対して決定通知書を送付する。

8 研修内容（予定）

《第1回》 11月26日（水）

9:45 受付

10:00 イン트로ダクション 「研修観の転換に向けて」

10:20 個人ワークとグループセッション 「これまでの経験、学びの省察」

(12:00～13:00 昼休み)

13:00 グループセッション 「自分の「観」を考え、これからの展開を探る」

15:00～15:30 プロローグ※ 「今日の学びを教育行政にどう活かすか」

《第2回》 1月28日(水)

13:15 受付

13:30 インTRODakション

13:50 グループセッション「組織のあり方と自分の”観”」

15:00 個人ワークとグループセッション「リーダーダイアログの参加意義と今後に向けて」

16:15～16:30 プロローグ※

※本プログラムの締めくくりには「プロローグ」と題した時間を設けています。

それは、研修の終わりを「終点」ではなく、これからの実践や対話の「始まり」と捉えるための時間です。

9 申込手続・申込期限

申込手続は、以下の Google Forms により行うこと。

Google Forms URL : <https://forms.gle/gvsP8EpUUNzdMuKY7>

申込期限：令和7年11月4日(火)

※決定通知は、申込期限後に登録いただいたメールアドレスに送付します。

<申込用二次元コード>



10 事前課題

参加者には別途案内する。

11 その他

- (1) 本研修は、NITS が令和6年12月に委嘱した NITS フェロー（関東甲信越地域：町支、三田地、金岡）（別紙参照）とともに開催する。
- (2) 本研修プログラムの参加に際し、特別な配慮(障害、持病等による)が必要な場合には、事前に教職員支援機構に相談すること。

NITS フェロー（「学び合いのコミュニティ」形成支援）について

独立行政法人教職員支援機構（NITS）では、教員免許更新制の発展的解消を受け、教職員研修の「研修観の転換」に向けて取組を進めています。

「研修観の転換」は、NITS 職員を含め、全国の研修担当者の学びの「観」が、広がったり変わったりする営みであり、研修担当者がこれまでと異なる研修の在り方に取り組み、その経験から得られた「気づき」を互いに学び合う中で、徐々に醸成されていくものだと考えています。

NITS においては、この「研修観の転換」に向けた「学び合いのコミュニティ」が、教職員研修を実施している各地の組織（教育センター、教職大学院、学校等）の中で形成され、つながっていくことで、共創分散型の「学び合いのコミュニティ」が全国に形作られていくことを目指しています。

NITS フェローは、各地で教職員研修のデザインについて継続的に学び合う場を設けることなどを通じて、「教職員の学び」に関する「学び合いのコミュニティ」の醸成を後押しすることを任務としています。

独立行政法人教職員支援機構 NITS フェロー（関東甲信越地域担当）紹介

	NITS フェロー/NITS フェローコーディネータ 町支 大祐 氏
	帝京大学大学院 教職研究科 准教授
	横浜市内中学校教諭、青山学院大学助手、東京大学特任研究員、立教大学助教を経て、現職。
	NITS フェロー 三田地 真実 氏
	教育ファシリテーション研究所 所長/法政大学教育開発支援機構 講師
	埼玉医科大学精神科助手、星槎大学共生科学部、同大学院教授を経て、現職。
	NITS フェロー 金岡 幸江 氏
	千葉県柏市立第二小学校 校長
	千葉県内公立小学校教諭、柏市教育委員会指導主事、千葉県内小学校教頭、校長、柏市立教育研究所長を経て、現職。

NITSフェローコーディネータ・
NITSフェロー（「学び合いのコミュニティ」形成支援）